

2007年度環境地質学実験「船上調査実習」

2007年度環境地質学実験「船上調査実習」が汽水域研究センター中海分室を中心に行われました。当日は、台風の影響で風雨が強かったため、船上調査そのものは縮小されましたが、基本的な実習内容は行われました。

参加者：17名

日時：7月14日

日程：

A班：8時 中海分室集合（9名）

8：00～8：30 講義

8：30～10：30 船上実習（港内で）

10：30～11：00 A-1 体験クルーズ A-2 顕微鏡観察

11：00～11：30 A-1 顕微鏡観察 A-2 体験クルーズ

11：30～12：00 まとめ 解散

B班：13時 中海分室集合（8名）

13：00～13：30 講義

13：30～15：30 船上実習（港内で）

15：30～16：00 B-1 体験クルーズ B-2 顕微鏡観察

16：00～16：30 B-1 顕微鏡観察 B-2 体験クルーズ

16：30～17：00 まとめ 解散

船上実習の内容：

GPS の使い方

多項目水質計による水質の観測

採水の方法

エクマンバージ式採泥器による採泥法

表層堆積物の観察法

など



講義風景（やらせ写真）

中海分室のラウンジに固定スクリーンが設置されました。液晶プロジェクターを使った講義はやりやすくなります。



体験クルーズ風景

風雨だったのでびしょ濡れで体験しました。



顕微鏡観察風景

港内で採取した堆積物をふるいで水洗してマイオベントスを観察しています。
実習用の小型の実体顕微鏡が5台設置されました。